

明石市商店街若者・女性新規出店チャレンジ応援事業補助金審査要領

1 審査方法

第三者の有識者（中小企業の経営に関する専門家など）を含む選考委員会を設置し、書類審査及び面接審査（プレゼンテーション審査）を行います。

書類審査の結果、上位3者以内を面接審査の対象者として決定します。ただし、選考委員全員の評価結果の合計が、その満点の5割未満の申請者は面接審査の対象外とします。

面接審査において、書類審査の結果に修正等を加え再度採点を行い、面接審査の結果、最上位1者を補助金交付候補者として決定します。このとき、書類審査と面接審査の結果が異なる場合は、面接審査の結果を最終審査結果とします。（書類審査の結果と面接審査の結果を合計した総合得点などの取扱いはいりません。）

両審査において、同順位の者がある場合は、下記の審査基準の項目のうち、「1 実現性」⇒「2 公益性」⇒「3 新規性・新奇性、独創性」⇒「4 市場性」⇒「5 優位性」の項目順で評価が高かった者を補助金交付候補者等として決定します。

また、選考委員全員の評価結果の合計が、その満点の5割未満の申請者は補助金交付候補者の対象外とします。

2 審査基準

項 目	着 眼 点	評 価
1 実現性	・ 事業計画は具体的であり実現可能性が高いか。 ・ 資金、収支計画との適切性、整合性はあるか。	各項目 5段階評価 5：大変優秀 4：優 秀 3：普 通 2：少し劣る 1：劣 る
2 公益性	・ 出店先商店街に、賑わいや集客を生むことが見込まれる事業となっているかどうか。 ・ 出店先商店街の賑わいや集客への寄与のため連携を図る必要がある商店街等との連携及び協力が明確であるか。	
3 新規性・新奇性※ 独創性	・ 新規性、新奇性やチャレンジ性が感じられるか。 ・ 若者や女性ならではの強みを活かした事業内容になっているか。 ・ 独創性が感じられる計画となっているか。	
4 市場性（マーケティング）	・ ターゲットユーザー、マーケット規模は明確か。 ・ 市場ニーズの有無を検証できているか。	
5 優位性	・ 自身（自社）の強みや優位性が確保できる事業計画となっているか。	

※新規性はまったく新しい状態を表すのに対し、新奇性は目新しく、他にはない状態